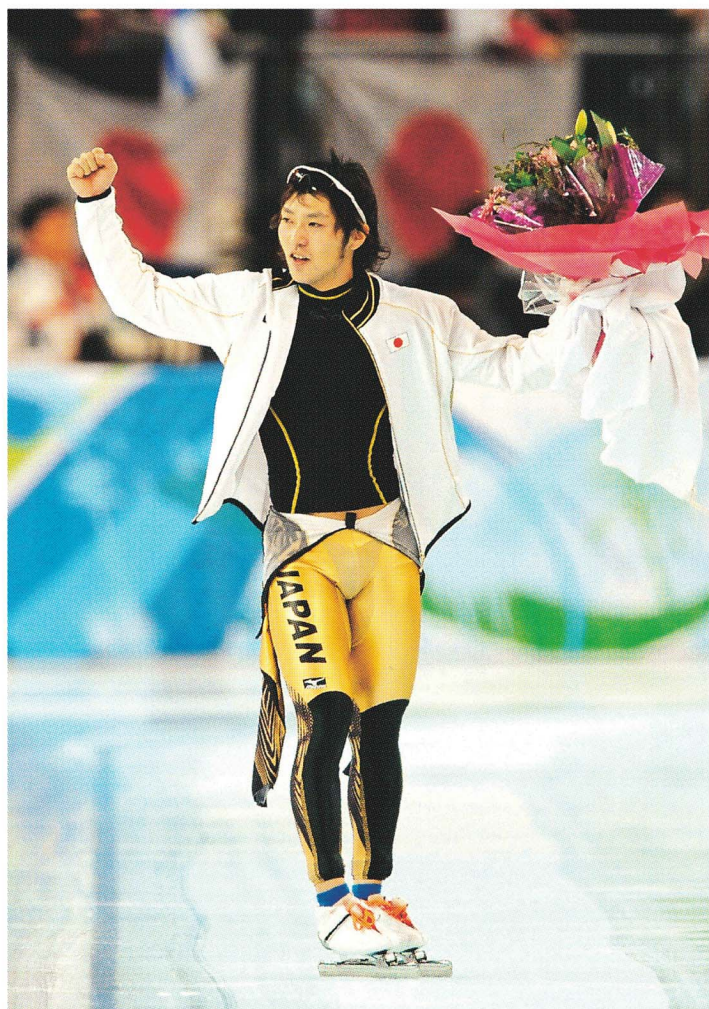


# 長島「銀」加藤「銅」

## スピードスケート男子500メートル



男子500mで3位となり、日の丸を肩に掛ける加藤条治=五輪オーバル(共同)

男子500mで2位となり、花束を手に声援に応える長島圭一郎=五輪オーバル(共同)



# 日本今大会初メダル

「バンクーバー共同」バンクーバー冬季五輪第4日の15日(日本時間16日)、スピードスケート男子500mで長島圭一郎(27)が1分0秒98で銀メダル、加藤条治(25)が1分10秒01で銅メダルを獲得した。

今大会の日本選手団初メダルで、ともに五輪で初のメダル獲得。

前回トリノ大会では長島は13位と敗れ、世界記録保持者として臨んだ加藤は6位に終わっていた。スピードスケートでは、1998年長野五輪男子500mで金メダルの清水宏保が、2002年ソルトレークシティ五輪でも銀メダルを取って以来、2大会ぶりのメダル。

同一種目の複数メダルはアルペールビル五輪男子500mで黒岩敏幸が銀、井上純一が銅を獲得した例がある。